

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用又は他の研究機関への提供を希望されない場合は、下記の「本研究に関する当院の連絡先」にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	腎不全用アミノ酸製剤の使用状況と蛋白質充足率についての調査
意義・目的	島根県立中央病院（以下当院）における腎不全用アミノ酸製剤(キドミン輸液[®])の使用状況を調査し、蛋白質が過少投与となっている患者がどの程度いるのか把握することを目的とします。また、透析患者、腎機能正常患者等の一般用アミノ酸製剤の使用が可能な患者におけるキドミン輸液[®]の使用の有無を調査します。 調査結果に基づき適切なキドミン輸液[®]の使用を推進する体制を構築し、当院における静脈栄養管理の患者の栄養状態を改善することを目的とします。
研究期間	当院病院長許可日（利用開始日）2026 年 6 月 4 日～2027 年 3 月 31 日
対象患者	2020 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の期間に当院に入院し、キドミン輸液 [®] を投与された患者さん。
研究内容	電子カルテより「利用する情報の項目」を収集します。抽出したデータを基に、記述統計を行います。個人が特定できる情報は削除します。
利用する試料・情報の項目	年齢、体重、身長、腎機能（GFR）、入院期間、キドミン輸液 [®] 開始時の絶食の有無、キドミン輸液 [®] の 1 日当たりの投与量、キドミン輸液 [®] の投与ルート、透析の有無等
試料・情報の他機関への提供有無	☐ あり（ ☐ 国内 ☐ 海外） 提供方法： ☒ なし
研究組織	研究代表機関：機関名および研究責任者名 島根県立中央病院 医療技術局 金澤 旭宣 共同研究機関：機関名および研究責任者名 該当なし 試料・情報提供を行う機関：機関名および施設長名 該当なし
本研究に関する当院の連絡先	研究責任者： 島根県立中央病院 医療技術局 金澤 旭宣 電話：0853-22-5111（代表） 事務担当： 島根県立中央病院 臨床研究・治験管理室 電話：0853-30-6590（直通）

個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。 URL：https://www.spch.izumo.shimane.jp/privacy
結果の公表	研究の結果は、第 42 回日本栄養治療学会学術集会でポスター発表として公表する予定です。
備考	